

蓄えた光を放って、明るく
輝く物質。これは新町にある
ネモト・ルミマテリアルで作
られている蓄光顔料です。同
社は蓄光顔料の分野で世界
トップクラスのシェアを獲得
しています。今号では、市内
にある世界で高いシェアを
誇る企業を紹介します。

世界で輝く 平塚の企業

目次

1～3面…**特集** 世界一があるまち…世界トップクラスのシェアがある製品や技術をもつ
市内企業を紹介します。
4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・スポーツ
8面…ヒラツカルチャー「MOTTO図書館」

ひらつか
議会だより

平塚市の人口と世帯数

<平成30年1月1日現在()内は前月比>

人 口 258,381人…(-10)
世帯数 110,140世帯…(+69)



手をつなぎたくなる街

世界一があるまち

市内にある企業で、世界トップクラスのシェアを誇る製品が作られているのを知っていますか。
日頃、目にするものから縁の下の力持ち的存在まで、
世界で輝く製品を作る企業を紹介します。

問 産業振興課 ☎21-9758



ネモト・ルミマテリアルの蓄光顔料を使用した製品
（「N夜光」「ルミノーバ」は根本特殊化学の登録商標です）



ケルケ KELKの熱電素子を利用した
手の熱で回るモーター



横浜ゴム平塚製造所の空気式防舷材。
大型船などで使われます

光る技術力で世界を照らす

ネモト・ルミマテリアル 新町4-1

蓄光顔料「N夜光^{エス}」。聞き慣れない言葉ですが、このN夜光が使われている製品は私たちの身近にあります。夜道などの暗い場所で時間を確認しようと腕時計を見ると、文字盤がうっすらと光っていませんか。その文字盤を光らせているのがN夜光です。

ルミノーバとも呼ばれるN夜光は新町にある、ネモト・ルミマテリアルで作られています。「国内で生産される腕時計に使われている蓄光顔料は、ほぼ100%がわが社の製品です。時計以外にも、非常口への誘導標識や津波避難ビルの表示などにも利用されていて、日米欧の蓄光顔料の約70%を占めています」と笠井秀彦工場長は力を込めます。

ピンチをチャンスに

かつて生産していた蓄光顔料は、ごく微量の放射性物質を含むことで発光していました。しかし、平成の初めごろになると、放射能が人体に与える影響が危惧されるようになり、顧客との取引が中断されるかもしれないという会社存続の危機に直面。そこで開発したのが放射性物質を全く含まないN夜光なのです。

開発にあたり、ヒントになったのは蛍光灯に使われていた素材です。蛍光灯がスイッチを切った後にもしばらく発光しているところに注目



粉末の状態で出荷されるN夜光を確認する笠井工場長(左)

しました。「蛍光灯メーカーは、いかに残光を少なくするかと研究していました。わが社は、残光が生じる仕組みを改良すれば蓄光顔料に応用できるのではないかと、逆転の発想をしたんです」。

N夜光は、太陽光を30秒ほど当てると一晩中発光します。従来の顔料の10倍の残光時間です。開発にかかった時



通常は白い石のようなN夜光(左)。光を蓄えることで発光します

間は約3年、平成5年に完成しました。「開発中は料理のように蓄光顔料のレシピをつくり、その数は何千通りにもなりました」と振り返る笠井工場長。

「蓄光顔料の出来栄は光るかどうか、成果は目に見えるかというものです。サンプルが完成すると、研究者が自宅に持ち帰り、枕元に置いて一晩過ごしたこともありました。先端技術でも地道な作業の積み重ねで完成したんです」とほほ笑みます。

新技術への応用

「現在は、長年培った技術を生かして、紙幣やブランド品の偽造防止などセキュリティ分野での応用を研究しています」と話す笠井工場長。これからの技術が、平塚から世界を照らし続けます。

新しい技術を平塚から

国内外に広く出荷される製品を製造している企業が多く、産業のまちとしての一面も持つ平塚市。市では、中小企業の設備投資への助成制度など、企業を支援する取り組みを進めています。

市内には、製造だけでなく研究開発部門も多くあります。19の企業の研究機関があり、その数は

横浜市、川崎市に次いで県内で3番目。さらに東海大学、神奈川大学、東京大学の三つの大学の研究機関もあります。

市内の中小企業や農漁業者などが、大学や公立の研究機関と共同で新製品の開発や技術研究をする場合に助成する、「産学共同研究事業化支援補助金」を設け、活発な産業活動と大学のあるまちという強みを生かした支援をしています。



毎年10月に開くテクノフェアで企業の最新技術を発信



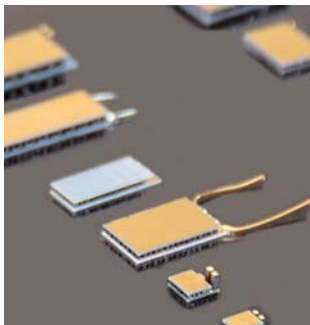
完成した熱電素子は一つ一つ人の目で検査します

「熱電素子を利用した部品を組み立て、温度制御装置を製造しています」と話す武知社長



パソコンやスマートフォン、そして自動車の中などで、情報を記憶したり、数値を計算したりと、人間の頭脳に当たる役目を担っている半導体。その半導体を作るときに欠かせない製品が、コマツグ

小さい熱電素子は2ミリの四方ほどのサイズ



温度制御装置とはどのようなものでしょうか。簡単に説明できるのがウオーターサーバーです。「水を冷やしたり温めたり、サーバー内にも温度制御装置が入っています。われわれが作っているのは、さらに精密な温度調整をする機器です。誤差0.01度以内という精度が強みです」と武知弘明社長は強調します。

ループのKEELKで作られている温度制御装置です。

0.01度の精密さで勝負

半導体製造に欠かせぬ技術

ケルケ
KEELK
四之宮3-25-1

るベルチェ効果や、熱を電気に変えるゼーベック効果を利用して温度調節をします。

半導体はシリコンウエハーという厚さ1ミリのシリコン製の薄い板の中に化学物質を埋め込んで電気回路を作ります。非常に細かいパターンで焼き付けていくため、シリコンウエハーが温度差により膨張や伸縮をすると均一に写せなくなってしまう。そこで活躍するのが、熱電素子を組み込んだ同社の温度制御装置。「世界中の半導体工場に、われわれの温度制御装置があります。シェアは80%以上。われわれの商品がないと半導体は作れないといってもいいのではないのでしょうか。」

社会に貢献できる技術へ

近年、同社が力を入れているのがIoT分野での活用です。「モノのインターネット」といわれ、パソコン以外の電化製品や観測機器などをインターネットに接続し、機械や人間の行動、自然現象などの情報を得るIoT。離れた場所の環境を知るためにセンサーで温度や振動などのデータを採取します。

同社の熱電素子の稼働温度は300度〜マイナス100度と幅広く、厳しい環境でも使用できます。温度差を電気に変換し、機器を動かすに続けられるので、電池切れの心配もありません。途切れない情報収集が期待できます。「新しい分野にも挑戦し、社会に貢献できるように技術づくりを進めていきたいです」と武知社長は意欲を見せます。

海上の安全を守る世界基準

横浜ゴム平塚製造所 追分2-1

追分にある横浜ゴム平塚製造所。ここでは、60年以上にわたり、世界シェア60%を誇る製品が作られています。その製品とは「空気式防舷材」。

防舷材とは、海上で船同士が接触する時や船が港などの岸壁に接岸する時の衝撃を和らげるためのものです。防舷材はゴムの塊のソリッド型、中にウレタンフォームが入ったフォーム式、そして空気式の三つに大きく分けます。「世界で初めて空気式防舷材を開発したのがわれわれ、横浜ゴムなんです」と開発担当の金子理人さんは話します。

船に優しいソフトな防舷材

同社が空気式防舷材を開発したのは昭和30年代後半。空気式は船がぶつかったときに防舷材にかかる力が一定で、柔らかなバネ特性が特徴です。係留ロープなどの周囲の部品にも衝撃を与えにくく、現在は石油会社での利用が主流です。「大型のタンカーが入れない港では、海上で小型のタンカーに石油を入れ替えます。その際にタンカー同士の緩衝材としてわが社の防舷材が利用されています」と解説する金子さん。

同製造所で作られているのは直径2.5メートルから4.5メートルと大型の製品。「一番大きい防舷材でも素材の厚さは3センチほどです。大きくなるほど、薄く丈夫に製造するための技術は高度になりますが、長年の技術の蓄積が可能にしています」と力を込めます。

平塚発の規格が世界へ広がる

平成14年に、製品やサービスについて「世界中で同じ品質・レベルのものを提供できるようにする」という国際規格のISO17357を取得しました。防舷材では世界初の認定です。きっかけは、平成11年ごろ、海外の後発メーカーが製造した耐久性の低い製品が出回ったことです。「海上で破けてしまったり、繰り返しの使用に耐えられなかったりする模造品がありました。重大な事故になりかねないため、取引先の企業と規格の制定に協力しました」と振り返る金子さん。現在では、標準の規格として各メーカーが倣うようになりました。

同社は防舷材の耐用年数を15年と想定しており、海水や強い日差し、風雨にさらされながらの使用でも、高い耐久性を誇っています。さらに、より大きな防舷材の製造を検討しています。「これからも高い技術力をもとに、開発を続けていきます」と金子さんは意気込みます。



「通常は防舷材にネット状のチェーンを取り付けて使用されます」と話す金子さん



タンカー同士の間に浮かべ、2隻が接岸する時の衝撃を和らげます。赤い丸印が防舷材



製造は手作業で進められます。金属製の型の内側にゴムを丁寧に貼り付けていきます

地域の守り手

消防団

普段はそれぞれ別の仕事などをしながら、災害時には現場に駆け付け、消火・救急活動をする消防団。安心・安全なまちづくりのため、地域防災のリーダーとして、日々、活躍する消防団の姿を紹介します。

問 消防救急課 ☎21-9729

「消防団の活動はやりがいがあります。大変だと思うことは少ないですね」と話すのは、市消防団第6分団に所属する宗島誠さん。第6分団は花水台など西海岸地区で活動しています。宗島さんは地域の知り合いに誘われ、平成18年、27歳の時に入団しました。

消防団の活動は、地域で起こる火災の消火や災害時の救急活動などさまざま。月2回の定例訓練のほか、地域の祭りなどのイベントに参加することもあります。「活動していると、周囲から『お疲れさま』

とよく声を掛けてもらいます。入団してから地域の人のちとのつながりが増えたな、と感じます」とほほ笑む宗島さん。「身近に住む人とのつながりが強くなつて顔の見える関係ができることで、災害の時も、スムーズに対応できるようにするはず」と力を込めます。

会社員との両立

宗島さんは、普段はエンジニアとして都内の会社で働いています。消防団へ誘われた当初は、サラリーマンには務



「団員同士のチームワークを大切にしています」と話す宗島さん



消火だけでなく、救助用資機材の取り扱いなども訓練します

まらない、と入団を断っていました。「できる範囲でいいからと言われ、入団しました。入ってみると、会社で働きの

がらでもできることは多いですね」。消防団にはさまざまな職種・年齢の人が所属しています。それぞれの生活サイクルに合わせて無理なく活動しているといます。「頑張り過ぎて、活動できなくなつてしまつては元も子もないですから。団員がお互いに協力して活動しています」と笑顔を見せます。

ほかではできない経験

今年で入団から11年目を迎える宗島さん。消防団に入っ

たことで知り合いも増え、日々の活動に充実感があると言います。「救助のためにチェーンソーなどの資機材を取り扱う訓練をしたり、消防車両に乗ったりと、普通ではできない経験をたくさんしました。最近では、全国で大きな災害が多いので、いざという時には消防団で身に付けた技能を生かせると思います」と意気込みます。実際に、東日本大震災の被災地に、有志でボランティアに行った時も、チェーンソーの取り扱いを知っていたことが役立ったと言います。

消防団員として、今後も活動を続けていきたいと話す宗島さん。「消防団の未来を担う後進が育つまで、地域を守るために頑張っていきたいですね」と思いを語ります。

若い力を生かして

消防団員は近年、全国的に減少傾向にあります。その中でも平塚市は減少率が少なく、団員の充足率も高い水準を保っています。一方で、団員の世代交代がなかなか進ま



ず、高齢化が進んでいる現状があります。

市消防団の二宮敏郎団長（右写真）は「若い人たちに、どんどん入団してもらいたい

です。若い力で地域を守ってほしい」と話します。二宮団長は元々、金田地区の第15分団に所属。その後、分団長・副団長などを経て、平成26年から団長を務めています。「最近では、消防団の存在を知らないという方が多いようです」と課題を口にする二宮団長。「消防団が地域を守っているんだということを、子どもたちにも知ってもらいたいです。そこから未来の消防団員が生まれてくれたらうれしいですね」と期待を込めます。

消防団員になりませんか

消防団員は非常勤特別職の地方公務員です。活動に応じて、報酬を支給します。また、活動中のけがは公務災害として補償されます。市内在住・在勤の18～54歳の方（選考）。

募 電話で、消防救急課 ☎21-9729へ。

花巻の物産と観光展



漬物や産地直送の農産物などが並びます

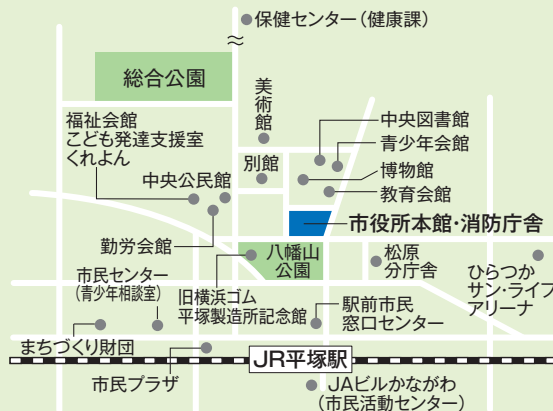
平塚市の友好都市・岩手県花巻市の名産品の販売や、観光情報の紹介などをします。毎日先着30人へのプレゼントや、抽選会などのイベントもあります。

2月15日（木）～18日（日）、午前10時～午後6時（18日は午後5時まで）。市民プラザ。

問 文化・交流課 ☎25-2520

応募方法

- 募＝応募方法（応募が必要です）
- 問＝問い合わせ
- 必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・電話番号をご記入ください。
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。
- 募集開始日の記載がない場合、2月5日（月）午前8時30分から、受け付けます。
- メールの応募の場合 ☒@以下に city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。



記入例

往復はがき		郵送・ファクス・メール	
住所	イベント名 郵便番号 住所 全員の氏名 電話番号 その他の事項	住所	イベント名 郵便番号 住所 全員の氏名 電話番号 その他の事項
氏名			
返信	往信		

募集

教育委員会の嘱託員

学芸事務補助3人(選考)。
採用は4月1日以降で、雇用期間は1年度以内。採用試験は2月14日(水)午前9時～11時30分。詳しい条件などは市ウェブをご覧ください。

募 本館7階の教育総務課 ☎35-8113や市ウェブなどにある申込書に写真を貼り、本人が直接、2月2日(金)～9日(金)の平日に、同課へ。

廃棄物対策審議会の委員

2人(選考)。任期は4月1日から2年間。4月1日現在、次の条件を全て満たす方①高校生を除く18～75歳で市内に1年以上在住②市のほかの付属機関の委員でない③過去に

応募方法は4面

同審議会の委員の経験がない④平日に年4回程度開催する会議に出席できる、など。

募 別館2階の循環型社会推進課 ☎21-8796 〆0120-704589や市ウェブなどにある申込書を、郵送・ファクスまたは本人が直接、3月2日(金)午後5時まで、同課へ。

市の計画案にご意見を

市都市計画公園・緑地の見直し計画(素案)に意見をお寄せください。案の内容は2月5日(月)～3月6日(火)に市ウェブや公民館などで閲覧できます。

募 意見・必要事項(団体の場合は団体名と代表者名も)を、郵送・ファクス・メール

駅前地下道の広告板でPRしませんか

平塚駅北口の駅前広場地下道の広告板に広告を掲載しませんか。48力所(先着順)。年額8万4,000円～14万4,000円。

使用期間は4月1日～平成31年3月31日。原則として年間掲載ですが、月単位でも掲載できます。

募 本館6階の土木総務課 ☎21-9847や市ウェブにある申請書を、直接、同課へ。



または直接、3月6日までに、本館6階のまちづくり政策課 ☎21-8781 〆0120-704589 machi@s-c.jpへ。

新聞紙でエコバッグ作り教室

2月23日(金)午後1時～3時。リサイクルプラザ(四之宮7-3-5)。10人(抽選)。タオル・新聞紙・物差し。
募 電話で、2月13日(火)までに、リサイクルプラザ ☎51-5301へ。

NPOと企業の交流会

NPOと企業の連携事例の発表などをします。
3月9日(金)午後6時～8時。市民活動センター。市民活動団体・NPO・企業に所属する方30人(先着順)。
募 氏名・電話番号・団体名を、電話・ファクスで、市民

お知らせ

総合公園が停電します

2月26日(月)午前9時～午後4時に、電気設備点検のため、総合公園内の各施設の電気・水道が止まります。

募 総合公園管理事務所 ☎35-2233

平塚産の花を楽しもう

ららぽーと湘南平塚(天沼10-1)①は3階SHONAN TRÉE HOUSE②は1階光の広場。
①フラワーアレンジ体験 2月10日(土)午前11時～午後3時。60人(当日先着順)。300円。
②フラワーディスプレイ 16

活動センター ☎21-7517 〆22-3701へ。

ガイドと巡る文化資源

四之宮にある相模国府跡推定地などを巡るコースです。
2月25日(日)午前9時30分～午後0時30分。荒天中止。約4.3km。前鳥神社(四之宮4-14-26)集合・長善寺(東八幡1-17-32)解散。300円、中学生以下は無料。
募 コース名・必要事項を、はぎ・ファクス・メールで、2月18日(日)までに、社会教育課 ☎35-8124 〆34-5522 kshakai@.へ。

ビジネスマナー講座

接遇や電話応対など、基礎的なビジネスマナーを学びませんか。
3月7日(水)午前9時30分～午後4時。本館4階40会議

八幡山の洋館の遊館日

クラシックギターのコンサートを開きます。
2月21日(水)午後2時開演。旧横浜ゴム平塚製造所記念館。60人(当日先着順)。
募 旧横浜ゴム平塚製造所記念館 ☎35-7114

手をつなぎたくなる街 湘南ひらつかの写真展

写真共有SNS(ソーシャルネットワーク)キングサービ

室。市内在住・在勤・在学の39歳以下の方30人(先着順)。
募 電話または、勤労会館などにある申込書をファクスで、産業振興課 ☎21-9758 〆21-9759へ。市ウェブからも応募できます。

メイクアップ講座

先着順。
①健康で元気に働くためのメイクのこつ 2月27日(火)午後1時～4時。生きがい事業団(西八幡1-3-2)。
市内在住の60歳以上の女性20人。髪留め・タオル。
②就職活動に役立つメイクや着こなし 3月16日(金)午後1時～4時45分。本館4階40会議室。市内在住・在勤・在学または市内で働く予定のある30歳～49歳の女性30人。
募 電話で、①は生きがい事業団 ☎33-2335 ②は産業

業団 ☎33-2335 ②は産業

LGBTを知ろう

LGBT(性的少数者)の方や、その家族が書いたメッセージを展示します。
2月5日(月)～16日(金)、午前8時30分～午後5時(16日は午後4時まで)。本館1階多目的スペース。
募 人権・男女共同参画課 ☎21-9861

公民館まつりへ出掛けよう

公民館を利用しているサークル・団体や地域の方の日頃の活動成果を発表します。模擬店などもあります。開催時間やイベント内容など詳しくは、公民館だよりをご覧ください。

募 中央公民館 ☎34-2111



公民館	日程
岡崎	2月10日(土)・11日(祝)・12日(休)
南原	2月17日(土)・18日(日)
須賀	2月23日(金)・24日(土)・25日(日)
松原・花水・大野・横内・土屋・旭北	2月24日(土)・25日(日)
八幡	2月24日(土)、3月3日(土)・4日(日)
四之宮・豊田	2月25日(日)、3月3日(土)・4日(日)
崇善・富士見・なでしこ・松が丘・大原・神田・城島・金目・金田・吉沢・旭南	3月3日(土)・4日(日)
中原・大神	3月10日(土)・11日(日)

振興課 ☎21-9758へ。②は市ウェブからも応募できます。

八幡山の洋館でコンサート

ソプラノの歌声とピアノによるコンサートです。花に関連した曲目を披露します。
3月3日(土)午後1時30分

開演。旧横浜ゴム平塚製造所記念館。60人(先着順)。200円、小・中学生800円、未就学児は無料です。
募 必要事項・人数を、電話・メールで、記念館企画委員会 ☎090-2487-2397 harasho.sop@gmail.comへ。

健康と福祉

応募方法は
4面

介護保険運営協議会の委員を募集

4月1日現在、市内に1年以上在住で①40～64歳の方②65～74歳の方③介護保険サービスを利用している方、各1人(選考)。任期は4月1日から3年間。次の条件を全て満たす方④市のほかの付属機関の委員でない⑤平日に年3～5回開催する会議に出席できる。

健康診査などの受診

3月31日現在、次の条件に該当し、まだ受診していない方は3月末までに受診してください。

募 原稿用紙に800字程度の応募動機・必要事項・年齢・性別・職業・福祉活動歴・市の付属機関の経験の有無を記入し、郵送または直接、2月28日(水)までに、本館1階の介護保険課②1―8790へ。

市民健康づくり推進協議会の委員を募集

2人以内(選考)。任期は5月1日から2年間。5月1日現在、次の条件を全て満たす方①18～75歳で、市内に1年以上在住②市のほかの付属機関の委員でない③過去に同協議会の委員の経験がない④平日昼間に年1～2回開催する

元気応援ポイント事業に参加しませんか

市内の介護保険施設などで高齢者の話し相手や趣味を生かす活動をするポイントが付きます。たまったポイントは市の名産品や地場産農水産物の加工品の詰め合わせセットや交付金と交換できます。空いた時間を使って、社会貢献や健康づくりをしませんか。

説明会 2月16日(金)午前10時～11時30分。南部福祉会館(袖ヶ浜20-1)。市内在住の65歳以上の方。

問 福祉会館③33-3100



福祉施設のレクリエーションの補助など、さまざまなメニューがあります

順)。500円。
募 教室名・必要事項・生年月日を、はがきまたは直接、〒254-0082 東豊田48-3 健康課⑤5―2111へ。

家族介護教室

リンパの流れを良くする体操とマッサージで、おなか周りをすっきりさせましょう。

3月1日(木)午前10時30分～正午。直心館中西道場MPC(北金目1-9-17)。福祉・介護事業所関係者を除く、市内在住・在勤の要介護者を介

護している方ら20人先着順。10人に満たない場合は中止。飲み物・タオル。

募 電話で、午前10時30分～午後9時に、直心館中西道場MPCの中西⑥090-2908-17674へ。

家族介護リフレッシュ

腰痛肩こり予防プログラムで疲れを癒やし、介護者同士で交流や情報交換をします。先着順。

高血圧予防クッキング教室

2月27日(火)午前10時～午後1時。保健センター。市内在住・在勤の方30人(先着

①2月19日(月)午前9時30分～午後0時30分。南部福祉会館袖ヶ浜20-1。6人②21日(水)午前9時30分～午後

サンサンマルシェ



手作り雑貨やアクセサリー、キッチンカーで作った料理やライブ演奏が楽しめる青空市です。

2月11日(祝)午前10時～午後2時。小雨決行。湘南海岸公園(高浜台34-1)。

問 アルベリアールホーム③31-7211

0時30分。西部福祉会館公所86)。6人③26日(月)午前9時30分～午後0時30分・1時30分～4時30分。福祉会館各12人。

募 電話で、福祉会館③31-3100へ。

認知症サポーター養成講座

知識と対応方法を学び、認知症への理解を深めます。受講後に、認知症サポーターの証しのオレンジリングを配ります。

2月23日(金)午後6時30分～8時。福祉会館。市内在住・在勤・在学の方30人(先着順)。筆記用具・飲み物。

募 電話で、高齢者よろず相談センターゆりのき③33-2334へ。

健康推進員と一緒に歩こう

歩き方の基本などを学び、2歳程度の体験ウォーキングをします。

3月6日(火)午後1時30分

講座 学校における禁煙支援

子どもの喫煙を防ぐ方法を学びます。

3月2日(金)午後1時30分～3時30分。平塚保健福祉事務所(豊原町6-21)。80人先着順。

募 保健センターなどにある申込書を、ファクスで、平塚保健福祉事務所③32-0130 FAX 35-4025へ。

ボランティア養成講座

災害時にボランティアとして活躍できる方を養成する講座です。

2月17日(土)午前10時～午後4時30分、24日(土)午前10時～正午、3月11日(日)午前10時45分～午後4時、全、

菓子展示会



市内の和菓子店で作られた美しい和菓子が並びます。市民プラザ。

展示販売 2月8日(木)～12日(休)、午前10時～午後6時。9日(金)～11日(祝)は実演販売もします。

和菓子教室 10日(土)・12日、午前11時と午後2時30分。各30人。8日午前11時から、会場にて先着順で受け付けます。

問 鷺月堂③21-1038

はじめよう！

生きがいと健康づくり

高齢福祉課
③21-9621

成年後見制度を活用しよう

「認知症になったらどうしよう」と不安になったことはありませんか。認知症などにより、判断能力が不十分になると、お金の管理をしたり、契約を結んだりすることが難しくなります。また、遺産相続なども、自分で協議するのは大変な場合があります。ほかにも、悪徳商法の被害に遭って、不利益な契約を結んでしまうことや、不必要な高額商品を買わされてしまうことなどもあります。こういった状況から、判断能力



が不十分な方を支援・保護するための制度が成年後見制度です。家庭裁判所が選任した後見人が本人を支援します。

同制度について詳しくは、近くの高齢者よろず相談センターにご相談ください。

みんなの力

お店から平塚を元気に

「お店の元気が、まちに広がってほしいですね」と話すのは平塚逸品研究会の会長で、市内のテニススクールを経営している金子栄継さん。研究会には、小売業や飲食・サービス業など平塚市を中心に約40店の経営者や従業員が参加しています。商品やサービスを見つめ直すほか、新たに開発する過程で、試作を重ねたり、会員の意見を聞いたりしながら、1年かけて「逸品」に磨き上げてきました。

「商品説明やキャッチコピーを考えたとき、自分には当たり前なのに周囲に伝わらないことに気付くこともありましたが」と振り返ります。2月22日(木)には、平塚商工会議所で各店の逸品を一挙に紹介。「一生懸命考えた逸品をぜひ見に来てください」と呼びかけます。



平塚逸品研究会
会長 金子 栄継さん

在宅で医療・介護サービス
利用するために知っておき

医療と介護を学ぶ終活講座

市内在住の60歳以上の方、各20人(先着順)。南部福祉会館(袖ヶ浜20-1)。
生活に役立つ実用書道 3月6日(火)午後1時30分～3時30分。すずりと小筆、または筆ペン。
植木剪定 13日(火)午前9時30分～11時30分。
電話または直接、南部福祉会館 ☎21-3370へ。

高齢者健康・教養講座

2月14日(水)午後2時～4時。平塚盲学校(追分10-1)。
平塚盲学校 ☎31-1341

弱視レンズなどの展示会

拡大読書器や遮光眼鏡などを展示します。
2月14日(水)午後2時～4時。平塚盲学校(追分10-1)。
平塚盲学校 ☎31-1341

高齢者住まい探し相談会

賃貸住宅を探している高齢者にアドバイスします。
2月15日(木)午後1時30分～4時。福祉会館。
電話で、かながわ住まい、まちづくり協会 ☎045-664-6896へ。

オストメイト健康相談会

障がい年金などがテーマの講演もします。
3月4日(日)午後1時30分～4時30分。市民活動センター。60歳未満の人工ぼうこう・人工肛門保有者と家族。
日本オストミー協会神奈川支部の白鳥 ☎080-5027-5780

3月4日(日)午後1時30分～4時30分。市民活動センター。60歳未満の人工ぼうこう・人工肛門保有者と家族。
日本オストミー協会神奈川支部の白鳥 ☎080-5027-5780

スポーツ

応募方法は
4面

少年少女マラソン大会

の木曜日。

電話または直接、神奈中平塚ボウル ☎23-3786へ。

体育館でスポーツを楽しむ

みずほ小学校(北金目2-39-1)。市内在住・在勤・在学の方。小学校3年生以下は保護者同伴。室内用運動靴・運動用具・本人確認ができる運転免許証など。
①個人開放 午後1時～4時。2月10日(土)は卓球とバラスポーツのボッチャ、17日(土)は卓球とバドミントンができます。
②ボッチャ大会 10日午後2時開始。市内在住・在勤・在学の方3～5人で構成した16チーム(先着順)。当日申し込みできます。
②は代表者の必要事項・

3月3日(土)午前9時開会式。荒天の場合は4日(日)に延期。総合公園。当日午前8時～8時30分にShonan BMWスタジアム正面玄関で受け付けをします。市内在住・在学の小学校5年生・中学校3年生。小学生2歳・中学生3歳。
本館7階のスポーツ課 ☎31-3060 ㊟34-5522
や市ウェブにある申込書を、郵送・ファクスまたは直接、2月13日(火)午後5時まで、同課へ。

初心者ボウリング教室

午後2時～4時②は午前10時30分～午後0時30分、各全4回。神奈中平塚ボウル(宝町10-4)。各8人(先着順)。6480円。
①2月13日～3月6日の火曜日②2月14日～3月7日の水曜日③2月15日～3月8日

自転車の乗り方を学ぼう



分かりやすく教えます

3月11日(日)。平塚競輪場(久領堤5-1)。先着順。
初めての自転車乗り方教室 午前10時30分～午後0時30分。自転車に乗れない小学生以下の方40人。
見る見るうまくなる自転車教室 午後2時30分～4時。補助輪なしで自転車に乗れる小学生以下の方50人。
電話で、平日の午前10時～午後5時に、ルーツ・スポーツ・ジャパン ☎03-3354-2300へ。湘南バイシクル・フェスウェブからも応募できます。

中級ノルディックウォーキング教室

ひらつかサン・ライフアリーナから相模川河口周辺を歩きます。
3月1日(木)午前9時～正午。当日午前8時ごろの横浜の降水確率が50%以上の場合は中止。約6歳。20人(抽選)。
飲み物。動きやすい服装・靴でお越しください。

教室名・必要事項・年齢を、はがき(1人1枚)で、2月15日(木)までに、〒254-0045見附町31-10まちづくり財団スポーツ事業課 ☎35-0102へ。同財団ウェブからも応募できます。

チーム名・参加人数を、電話・メールで、東海大学地域スポーツクラブ ☎080-1262-6227 chihiro051904@gmail.comへ。①の問い合わせはスポーツ課 ☎31-3060へ。

市民相談

市民相談室

- 市民情報・相談課 ☎21-8764
- 一般市民 月～金曜日、午前8時30分～正午・午後1時～5時
- 一般法律(予約制) 水・木曜日、午後1時～4時
- 行政 2月5日(月)午後1時～4時
- 税務(予約制) 2月23日(金)午後1時～4時
- 登記・供託(予約制) 2月9日(金)午後1時～4時
- 測量・境界(予約制) 2月9日(金)午後1時～4時
- 多重債務(予約制) 2月13日(火)午後1時～4時
- 年金・社会保険・労災(予約制) 2月13日(火)午後1時～4時
- 許認可各種届出(予約制) 2月6日(火)午後1時～4時
- 不動産(予約制) 2月16

- 日(金)、3月2日(金)、午後1時～4時
- 分譲マンション管理(予約制) 2月26日(月)午後1時～4時
- 住宅(新・改築) 2月20日(火)午後1時～4時
- 外国籍市民相談 文化・交流課 ☎25-2520
- 来所 スペイン語: 火曜日/ポルトガル語: 水曜日/午前9時～正午・午後1時～4時
- 保健福祉総合相談 福祉総務課 ☎21-8779
- 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- くらしサポート相談 暮らしサポート相談 ☎21-8813
- 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- ビジネス相談 産業振興課 ☎21-9758
- 発明・考案・特許(予約制) 2月19日(月)午後1時～4時

- 就労(予約制・先着4人・1人50分) 2月14日(水)・28日(水)、午後1時～4時50分
- 人権相談 人権・男女共同参画課 ☎21-9861
- 来所 2月6日(火)・20日(火)、午後1時～3時
- 青少年相談室 市民センター ☎34-7311
- 青少年相談 月～土曜日、午前10時～午後6時30分
- ヤングテレホン相談(青少年専用) ☎33-7830 月～土曜日、午前10時～午後6時30分
- ヤングメール相談(青少年専用) y-soudan@ 月～土曜日、午前9時～午後3時45分
- 障がいがある方の相談 障がい福祉課 ☎21-8774
- 手話案内 ☎21-1213 月～金曜日、午前9時～午後3時45分
- 精神保健福祉相談(予約制) 月～金曜日、午前8

- 時30分～午後5時
- 65歳からの健康相談 地域包括ケア推進課 ☎20-8217
- 来所(予約制) 月～金曜日、午前9時30分～正午・午後1時30分～5時
- 女性のための相談 人権・男女共同参画課 ☎21-9611(相談専用)
- 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 消費生活センター 市民情報・相談課 ☎21-7530(相談専用)
- 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- ヘルスアップ相談 保健センター ☎55-2111
- 来所(予約制) 2月16日(金)・28日(水)、午後1時～3時
- 教育相談・就学相談 子ども教育相談センター 崇善小学校北側 ☎36-6013
- 来所(予約制) 月～金曜

- 日、午前10時～午後5時
- 電話 月～金曜日、午前9時～午後5時
- こどもの総合相談 こども家庭課 ☎21-9843
- こども総合相談 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 母子・父子相談 月～金曜日、午前10時15分～午後5時
- 子育て支援センター 豊田分庁舎 ☎34-9076
- 未就学児対象の子育て相談・情報提供 月～金曜日、午前10時～午後3時
- 成年後見利用支援センター 栗原ホーム ☎35-6175
- 来所・電話 月～金曜日、午前9時～正午・午後1時～5時
- こども発達支援室くれよん 福祉事業センター ☎32-2738 ㊟31-1114
- こどもの発達相談(来所・予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時

●配布のお問合せは、ミッド 0120-350311（月～金曜日、午前9時30分～午後5時）